

□ 物置の設置

女房が、梅干しのたる、たくあんのたる、梅酒の瓶・…の置場が必要とのことにて、物置を設置しました。10㎡ 有ります。(ブロック基礎にて、建物とは見なさない。固定資産税がかからない) 鉄板一枚にて、暑さ対策に断熱材を四方貼りつけます。その上にコンパネを貼り棚を付ければ完成です。(今月いっぱいかかるようです。引き渡しは30日に) 浄化槽の入れ替えが終われば、東側に2坪程付け足しになります。(部材は入っているので)

露茜のGAP申請を、18日にしました。2月審査・3月認証の予定です。

今日、土蔵等(解体証明が発行)の滅失登記と、宅地の相続登記を法務局に申請してきました。

柿の木の剪定を始めました。15本程あるのですが、甘柿は渋が抜けきらなくて評判がイマイチです。春に(桜の咲くころ)あんぽ柿(蜂屋)を接木する予定です。



物置の床設置



建て方 終了



柿の剪定 後

□ 柚子の囲い

氷点下3~5℃になるようなので(大寒ですもの)柚子の木をゴザと段ボールで囲い、ビニールを被せました。(豊作を祈願しながら)



暖か 柚子の木



勢いよく燃えます



フタを被せて 炭に

□ オリジナル特製「炭化器」

作りました。費用は、ブリキのひらトタン板1枚(半分使用)2,280円です。特許を取っている炭化器は20数万円します。以前、我が家で使っていた五右衛門風呂に(鋳物にて丈夫)排水口は吸気口になっています。(21と19のパイプで栓に)野焼きは300~500℃にてダイオキシンが発生、炭化器は2次燃焼するので800~900℃にてダイオキシンは発生しません。(環境にやさしく)炭はこたつに、灰は土壌改良に使います。